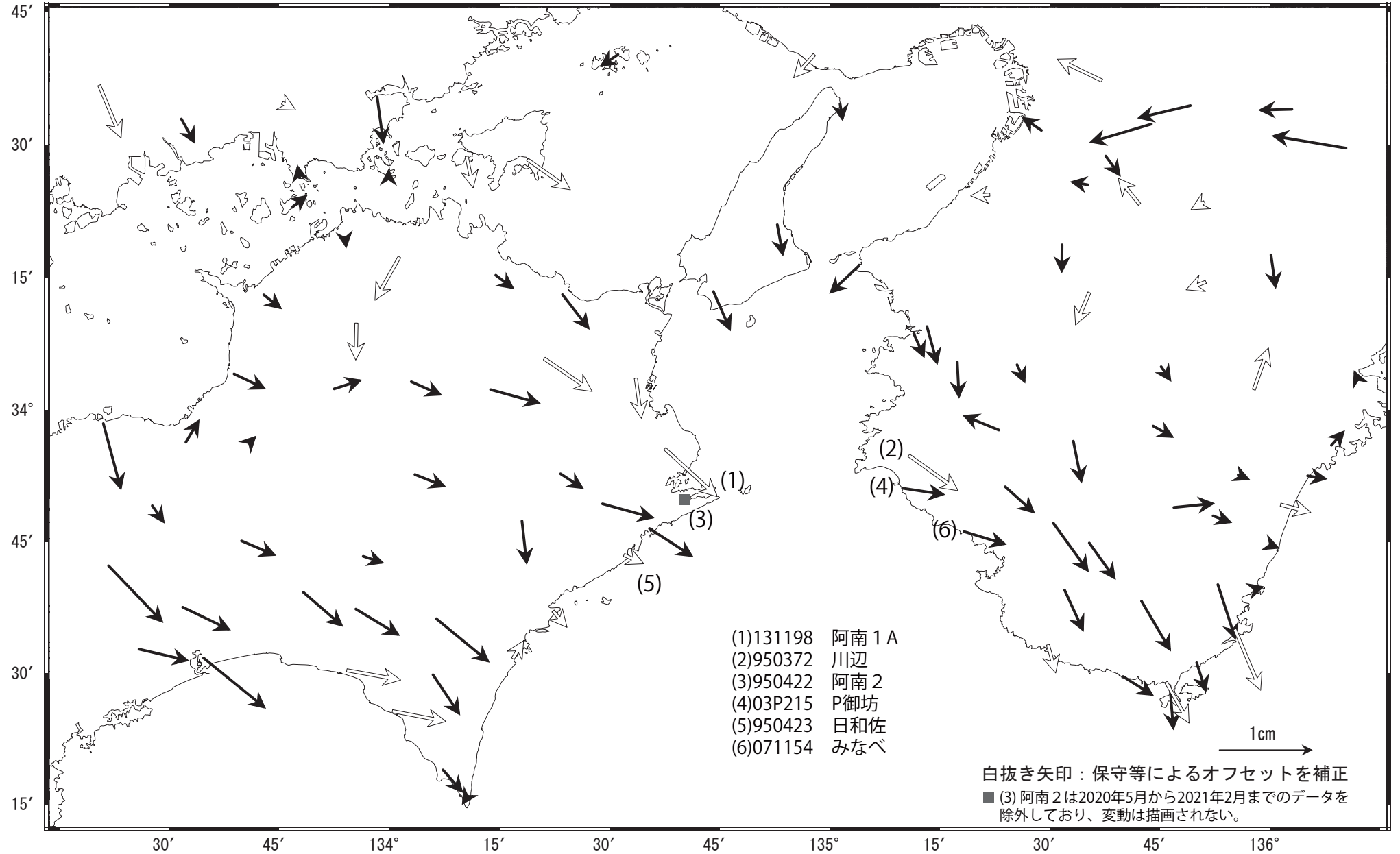


紀伊半島西部・四国東部の非定常水平地殻変動(1次トレンド・年周期・半年周期除去後)

基準期間: 2020/05/29~2020/06/04 [F5: 最終解]  
 比較期間: 2022/02/07~2022/02/13 [R5: 速報解]

計算期間: 2017/01/01~2017/12/31

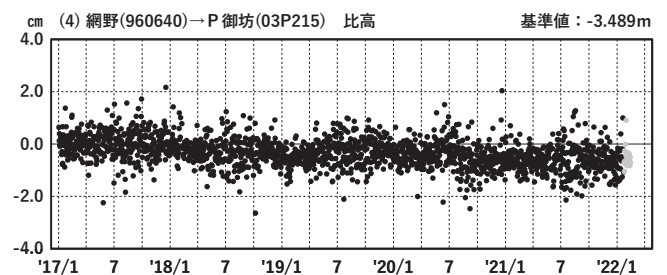
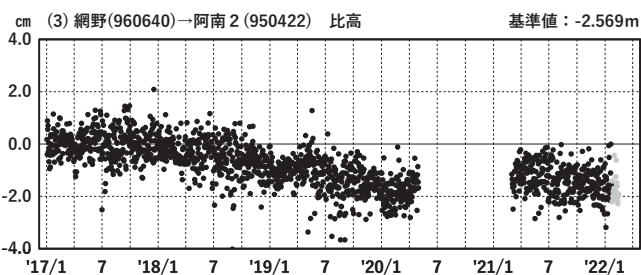
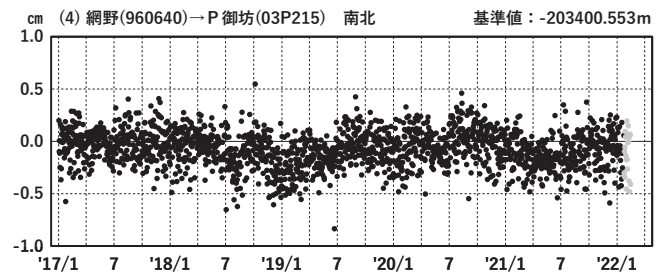
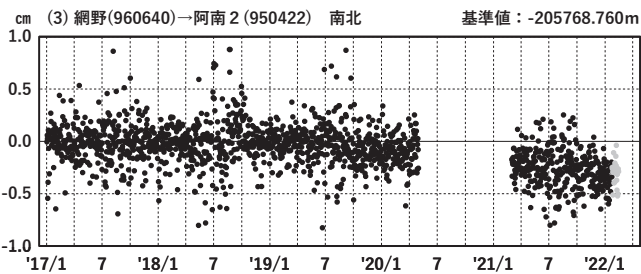
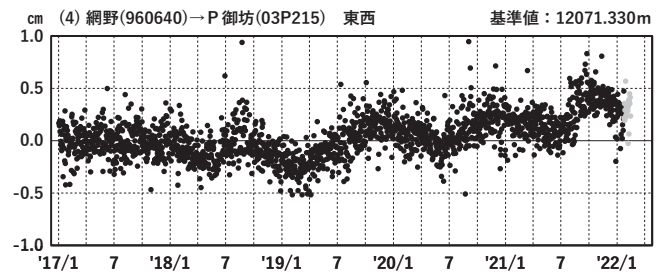
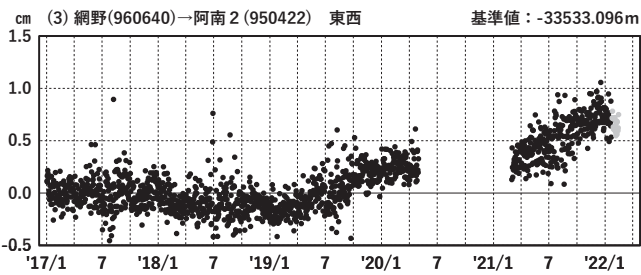
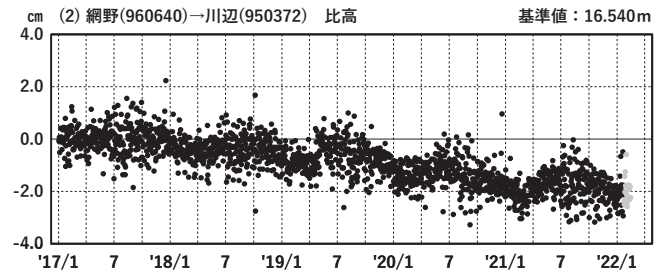
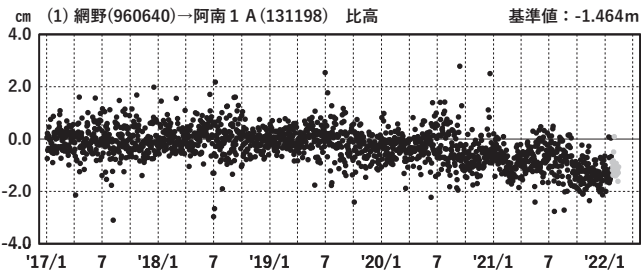
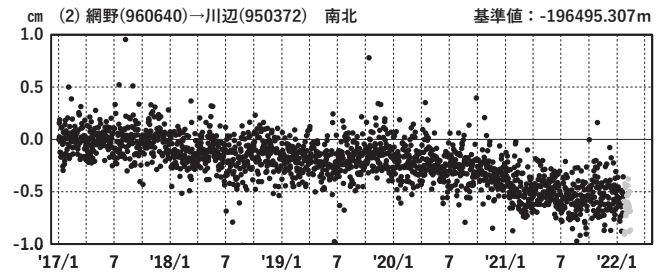
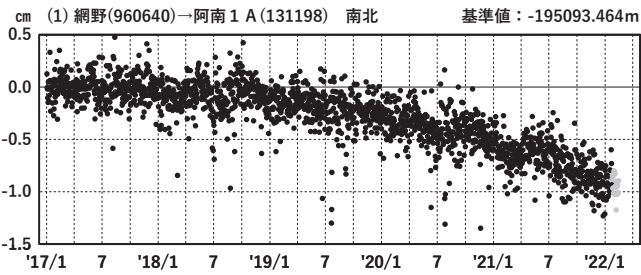
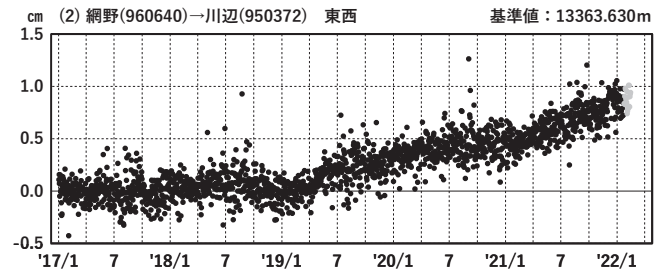
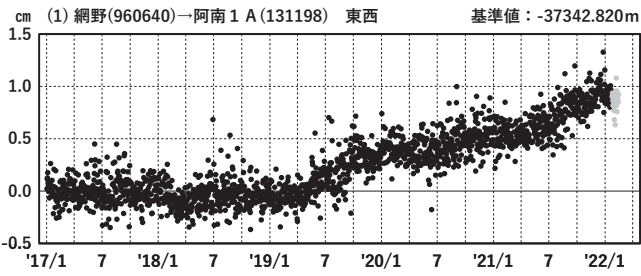


# 紀伊半島西部・四国東部 G N S S 連続観測時系列 (1)

## 1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2022/02/13 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



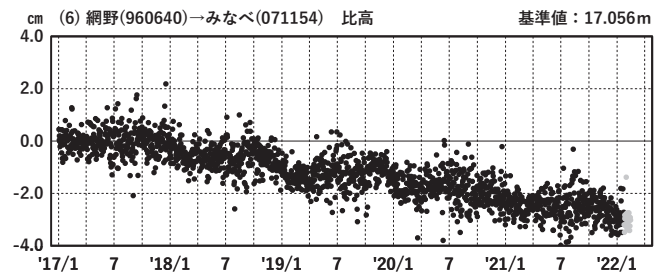
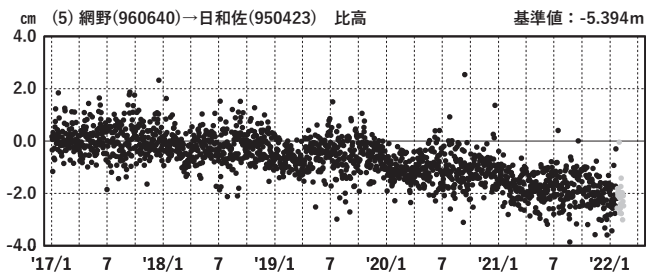
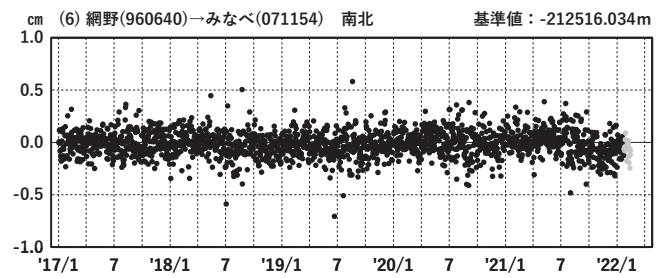
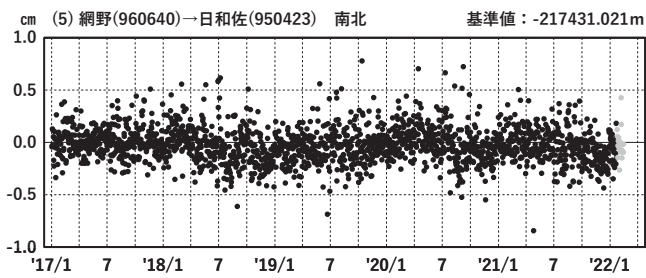
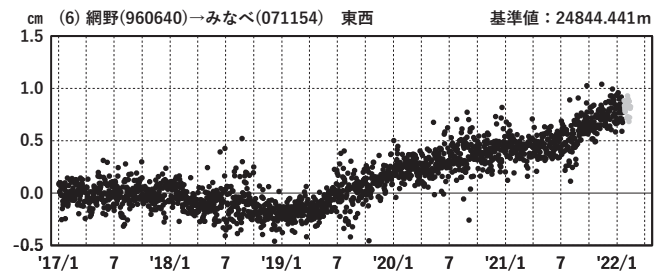
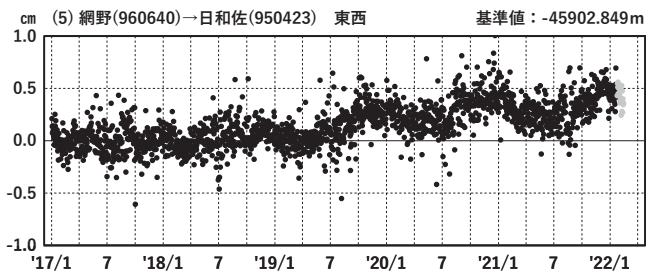
●---[F5:最終解] ●---[R5:速報解]

# 紀伊半島西部・四国東部 G N S S連続観測時系列 (2)

## 1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

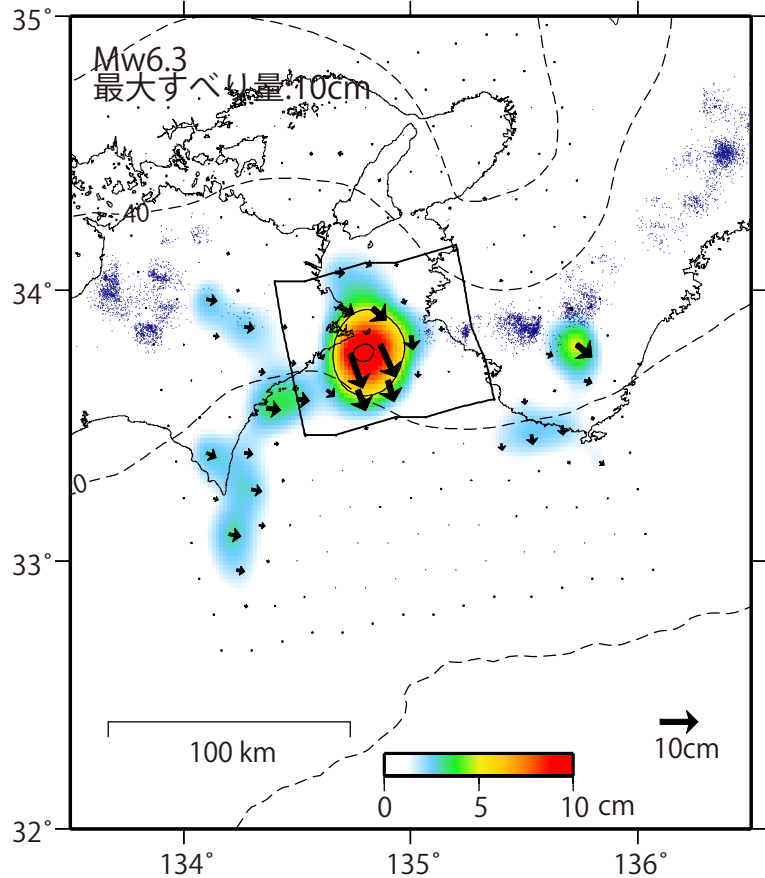
期間: 2017/01/01~2022/02/13 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

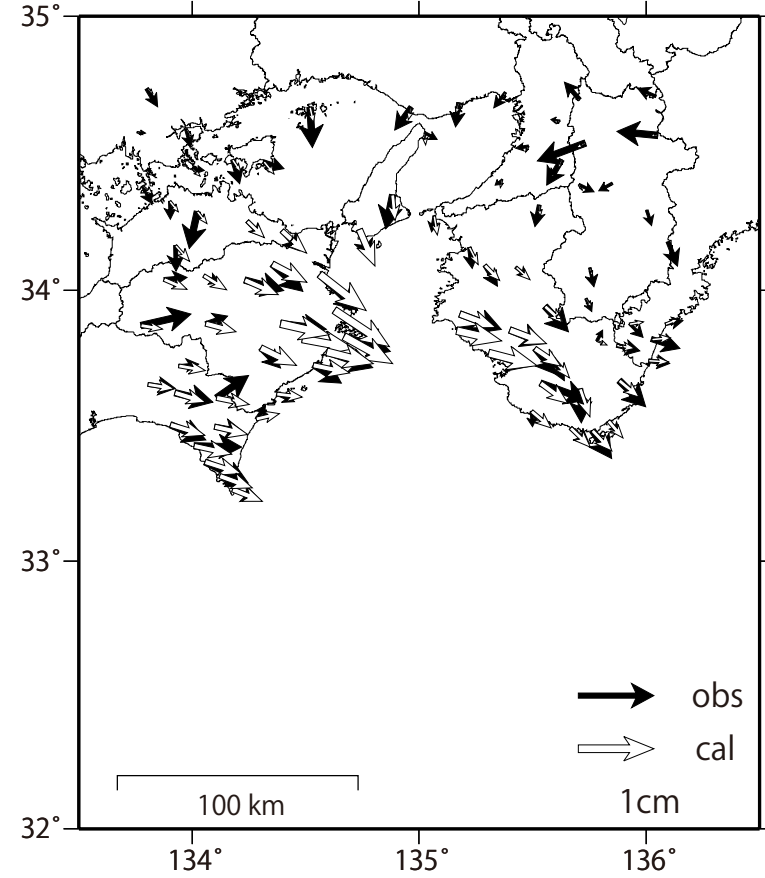


# GNSSデータから推定された紀伊水道の長期的ゆっくりすべり（暫定）

推定すべり分布  
(2020/6/1-2022/2/10)



観測値（黒）と計算値（白）の比較  
(2020/6/1-2022/2/10)



Mw及び最大すべり量はプレート面に沿って評価した値を記載。  
すべり量(カラー)及びすべりベクトルは水平面に投影したものを示す。  
推定したすべり量が標準偏差( $\sigma$ )の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

使用データ:GEONETによる日々の座標値 (F5解、R5解)

F5解(2018/1/1-2022/01/22)+R5解(2022/01/23-2022/2/10)※電子基準点の保守等による変動は補正済み  
トレンド期間:2017/1/1-2018/1/1 (年周・半年周成分は2017/1/1-2022/2/10のデータで補正)

モーメント計算範囲:左図の黒枠内側

観測値: 3日間の平均値をカルマンフィルタで平滑化した値

黒破線:フィリピン海プレート上面の等深線(Hirose et al.,2008)

すべり方向:東向きから南向きの範囲に拘束

青丸:低周波地震(気象庁一元化震源) (期間:2020/6/1-2022/2/10)

固定局:網野